

## 第56回県体育祭り

第56回県体育祭りが8月の下旬から約1カ月間(冬季大会は本年2月に実施済)、甲府市を中心に県内各会場で開催されました。本市からも29種目に442名の選手が参加しました。

成績は次のとおりです。

◎男女総合第6位

◎男子総合第6位 ◎女子総合第4位

上位入賞種目

男子の部

第2位 ラグビー、ボウリング、バウンドテニス

第3位 陸上、バレー、バドミントン、サッカー、  
クレール射撃、ライフル射撃、体操

女子の部

第1位 陸上

第2位 バウンドテニス、ゲートボール

第3位 バドミントン

また、開会式で山梨県の体育、スポーツに貢献された方々の表彰が行われ、本市体育協会から次の2名の方が表彰されました。(敬称略)

神戸敏次(都留市体育協会推薦)

小川三喜雄(都留市体育協会推薦)



小川三喜雄



神戸敏次

## 119番の日

11月9日は「119番」の日です。

119番の通報は、落ち着いて正確に伝えてください。

消火活動で尊い財産を守ることや、尊い命や身体を守る救助活動は、一刻を争う時間との戦いです。

例えば「119番」に火事を通報する時、場所や状況が伝えられなかったために、消防署の出動が遅れ大火災になってしまった、ということが多々あります。

どうか皆さん一人ひとりの迅速的確な通報が有効な消防活動につながります。

「私は、あわてずに通報できる。火事や事故は、起こさないから必要ない」などと決め付けずに何時、どこで起こるか分からない災害に対し、もう一度次の通報要領を確かめておきましょう。

①119番は落ち着いて正確に

②目標物、番地、電話番号、何が燃えているのか正確に伝える

③けがや事故、病気の様子を見たまに伝える

特に携帯電話での通報は都留市の消防署ではなく、富士五湖消防署へつながりますので、住所・氏名・目標物など、はっきり伝えてください。

速い通報、速い避難で尊い命、財産を災害から守りましょう。

## 11月9日(日)～15日(土)まで 全国一斉に秋の火災予防運動

統一標語

「その油断 火から炎へ 災いへ」

住宅火災 いのちを守る

7つのポイント(3つの習慣・4つの対策)

3つの習慣

○寝たばこは、絶対やめる。

○ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。

○ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

○逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。

○寝具や衣類からの火災を防ぐために、防火製品を使用する。

○火災を小さいうちに消すために住宅用消火器を備える。

○お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



## 都留市消防団員総合訓練大会

「第28回都留市消防団員総合訓練大会」が、都留第一中学校グラウンドにおいて消防団員約470名が参加して行われました。

この訓練大会は、消防団員に必要とされる厳正な規律と旺盛な消防精神を養い、災害時の活動を迅速・的確にすることを目的に開催されています。

大会では、全団員による分列行進に始まり、服装・機械器具点検、消防訓練礼式、放水訓練が行われ、その後、山梨県消防団員操法大会に都留市消防団の代表として出場する、盛里分団の団員によるポンプ車操法の披露が行われ、来賓や観覧者から大きな拍手をいただきました。

各団員は、市民の安全と安心を守るため、日ごろから訓練を積み重ねており、この大会ではその成果を遺憾なく発揮しました。

これからは、空気が乾燥して、火災の発生しやすい季節となります。市民の皆さん、火の取り扱いには十分注意してください。

